



食と未来と子どもたち

と き 8月31日(土) 受付12:30～ 開会13:00～

ところ 吉備国際大学地域創成農学部
(南あわじ市志知佐礼尾370番地1)



第1部

話題提供1

「風と土でつくる 地域デザイン」

講師 中山 晴奈 さん (NPO 法人フードデザイナーズネットワーク代表理事)

話題提供2

「食と未来と子どもたち」

講師 内藤 正明 さん (吉備国際大学地域創成農学部特任教授)

第2部

「食と未来と子どもたち」(トークセッション)

パネリスト : 内藤 正明さん

中山 晴奈さん

コーディネーター: 桜井 肖典さん (NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路)

連日厳しい暑さが続く今日この頃ですが、皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、わたしたちの教育活動に温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。微力ながら、南あわじの教育の発展と、子どもたち一人一人の健やかな成長を願いつつ、日々の教育実践に努めています。学校では、「自然学校」「トライやる・ウィーク」「環境体験事業」「総合的な学習の時間」など、子どもたちに“生きる力”を育むための教育活動を行っています。それらの学習は“地域の教育力”が担うところが多く、今日教育が抱える様々な課題の解決をしていくためにも、保護者・地域住民・行政・教職員がお互いに手を携えてとりくんでいかなければなりません。

この教育講演会は、教職員だけでなく保護者のみなさま、地域の方々にもご参加していただき、共に教育の課題について考えることをめざしています。今回は、中山晴奈さん、内藤正明さん、桜井肖典さんをお招きし、子どもたちを取り巻く地域環境と食、そしてその未来をテーマにお話をさせていただきます。この南あわじの地で成長していく子どもたちの未来を一緒に考えるよい機会になればと思います。ご多用の中、恐縮でございますが、ぜひお誘い合わせのうえ、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。



2013年 7月19日

主催
後援

兵庫県教職員組合三原支部
南あわじ市教育委員会
南あわじ市小学校長会
南あわじ市中学校長会
NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路

<講師紹介>

中山 晴奈さん (なかやま はるな)

1980年千葉県生まれ。筑波大学、東京藝術大学大学院を経て、コミュニティデザインのNPOや建築事務所に勤務。NEXT KITCHENとして美術館や博物館で食を使ったコミュニケーションデザインや出張料理、ワークショップなどを行う。調理専門学校や美術大学の講師を講師も務めるほか、長崎県対馬市や宮崎県の山間地域、福島県喜多方市や飯館村などの地域支援の現場にも関わる。NPO法人フードデザイナーズネットワークを創設、代表理事。慶應義塾大学SFC研究所上席研究員(訪問)。

内藤 正明さん (ないとう まさあき)

1939年大阪府生まれ。1962年京都大学工学部卒業、1969年京都大学工学博士、1974国立公害研究所入所、同総合解析部長、統括研究官、1995年京都大学環境地球工学教授、2002年京都大学大学院地球環境学学舎長(兼任)、(2003年退官)、2004年佛教大学社会学部教授(2010年退任)、2005年滋賀県・琵琶湖環境科学研究センター長就任、2013年吉備国際大学地域創成農学部・特認教授(至;現在)。主な著書に「環境システム」(共立出版株式会社、1998年)、「現代科学技術と地球環境学」(岩波書店、1998年)、「持続可能な社会システム」(岩波書店、1998年)等多数。

桜井 肖典さん (さくらい ゆきのり)

1977年茨城県生まれ。対話と協働のデザインプロセスを用いて、2000年より京都を中心にスタートアップ企業及び教育機関から非営利団体まで様々なブランド開発及びデザインプロジェクトの企画と監修を重ねる。近年は、大きな社会の変化のなかで、ビジネスや地域をよりクリエイティブで持続可能にするために、オーガナイザーとして数々の事業開発の現場に参画。gift*inc. 代表取締役、一般社団法人オープン・ガーデン 代表理事、NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路プロデューサー。



